

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サンクトペテルブルク日本国総領事館

記入日 2014年1月22日(水)

1. 現地の建設工事に係る経済情報

以下は連邦統計局のサイトからの情報。

サンクトペテルブルク市

資料名：2013年1月から11月までにペテルブルク市内で237万1000平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2013年1月から11月までにペテルブルク市で建設分野に3035億957万ルーブルが支出された。

URL:

http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

レニングラード州

資料名：2013年1月から11月までにレニングラード州で113万900平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2013年1月から11月までにレニングラード州で建設分野に707億4950万ルーブルが支出された。

URL:

http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

- ・サンクトペテルブルク市行政府建設委員会は、建設現場の囲いに関する新しい規則を策定。公式な書類は、2014年1月中に出される予定。
- ・サンクトペテルブルク市行政府は、「戦略的投資家」のステータスを持つ投資家が、社会インフラ施設を市に売却する際に、見積価格に上乗せできなくする法案を策定。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	<p><u>サンクトペテルブルク市</u></p> <p>2014年第1四半期、市行政府は、水供給投資プログラムを採択する予定。</p> <p>(1) 場所：サンクトペテルブルク市全体。 (2) 投資規模・額：約2900億ルーブル。 (3) 形式：不明。 (4) 期間：2025年まで。 (5) 概要：「ヴォダカナル」（注：水道局）の施設・ネットワークの大規模改修。</p>	<p>2013/12/18</p> <p>「フチェラ」</p>	無し
2	<p>市行政府は、「アプラクシン・ドゥヴォール」商業地区の改修の財政・技術モデルの策定費用を1550万ルーブルと決定（プロジェクト概要については2013年12月23日付「最近の動向」を参照） (http://www.mlit.go.jp/common/001024052.pdf)。</p> <p>(1) 費用：市行政府予算から負担。 (2) 入札の告示：2013年末まで。 (3) 概要：入札に勝った業者は、2014年晩春までに、投資家の選定または実施会社の創設を行い、どのように改修を行うのがもっとも望ましいかを考えなくてはならない。</p>	<p>2013/12/14</p> <p>「フォンタンカ」</p>	無し
3	<p>「ラフタ・センター」建設の元請業者の選定が1月～2月に行われる可能性有り。</p> <p>(1) 場所：サンクトペテルブルク市北西、プリモルスコエ大通り・フィンランド湾間（敷地面積14㎡） (2) 投資規模・額：不明。</p>	<p>2013/12/14</p> <p>「イタル・タス」通信</p>	無し

	<p>(3) 形式：不明。</p> <p>(4) 期間：2018 年中に完成。</p> <p>(5) 概要：462.7m の塔、「ガस्पロム」及びその系列会社のオフィス、ホテル、文化施設（プラネタリウム、コンサートホール等）の建設等。</p>		
4	<p>市行政府が、新しい病院建設のための投資誘致を計画。</p> <p>(1) 場所：クロルトヌィ地区、他。</p> <p>(2) 投資規模・額：115 億ルーブル。</p> <p>(3) 形式：PPP</p> <p>(4) 期間：2014 年中に入札の公示予定。</p> <p>(5) 概要：第 40 番市立病院（クロルトヌィ地区）の敷地内での治療・リハビリ用病棟の建設、「スラヴァンスカ」居住区での病院建設、第 17 番産院の周産期センターへの改修から成る 3 つのプロジェクト。</p>	<p>2013/12/10</p> <p>「フチェラ」</p>	無し

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

・2014 年、ペテルブルクのエネルギー産業に対する資金供与は、前年より 35 億ルーブル減の 154 億ルーブルとなる。

・2013 年におけるペテルブルクへの直接投資は、前年の 1.5 倍を超える 100 億ドルとなり、外国からの直接投資も 150 億ドルを超えて、前年の 1.5 倍となった。